

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	87,423	流動負債	8,622
現金及び預金	85,956	未払金	6,204
前払費用	1,082	未払費用	717
繰延税金資産	385	未払法人税等	310
固定資産	24,009	預り金	172
有形固定資産	11,462	賞与引当金	1,218
建物	10,128	固定負債	151,365
構築物	574	長期借入金	150,000
車両運搬具	167	長期未払金	1,365
工具、器具及び備品	592	負債合計	159,987
投資その他の資産	12,546	(純資産の部)	
繰延税金資産	373	株主資本	△ 42,799
差入保証金	12,172	資本金	50,000
繰延資産	5,755	資本剰余金	36,363
開業費	5,755	資本準備金	10,000
		その他資本剰余金	26,363
		利益剰余金	△ 129,162
		その他利益剰余金	△ 129,162
		繰越利益剰余金	△ 129,162
		純資産合計	△ 42,799
資産合計	117,188	負債純資産合計	117,188

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産
(リース資産を除く)

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

- ① 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- ① 消費税等の会計処理
② 連結納税制度の適用

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

連結納税制度を適用しております。

2. その他の注記

追加情報

(会計上の変更および誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。